

# 平成17年第4回定例会一般質問

平成17年第4回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日時 12月5日(月)、6日(火)、7日(水)、8日(木)いずれも午前10時から

質問内容 下表のとおり

問合先 議会事務局(電話 042-387-9947)

12月5日(月)

| 氏名                           | 発言の表題   |
|------------------------------|---|
| 篠原ひろし                        | 1 道路雨水の地下浸透施設設置を  |
|                              | 2 東京国際スリーデーマーチ中央会場が小金井公園に移される   |
| 露口哲治                         | 1 坂下交通不便地域のココバス計画を問う  |
|                              | 2 幼稚園、保育所について問う   |
|                              | (1) 子育て現場での要望について市の見解を求める   |
|                              | (2) 三位一体改革のなかで、教育費は削減傾向にある。幼稚園への補助金と教育費全般について市の見解は                            |
|                              | (3) 認可保育所への入所希望者数と入所決定者数は、どのような状況か、待機児数について                                   |
|                              | (4) 市として、特色ある認証保育所をどのように考えているか  |
| 宮下誠                          | (5) 私立保育所の耐震補強状況について(私立幼稚園の耐震補強について)  |
|                              | 1 「事業仕分け」で行財政改革の推進を   |
|                              | (1) 行政評価の進捗状況について   |
|                              | (2) 第1次行政評価の結果について  |
|                              | (3) 民間シンクタンク等の協力を得て、市の全事業を対象に、不要・民間委託・他の行政機関の事業・引き続きやるべき事業と4分割する「事業仕分け」を実施しては |
|                              | 2 都市農業の振興施策について   |
|                              | (1) 市民に開かれた農園の拡充  |
|                              | (2) 子供たちの体験農園の拡充  |
|                              | (3) 農業経営者へのサポート体制の充実  |
|                              | (4) 防災訓練との連動対応について  |
| (5) 「萌えるみどり」のために横断的プロジェクト体制を |   |
| 宮崎晴光                         | 1 小金井市における都市計画と現状の乖離について問う  |
|                              | (1) 3・4・1号線については、東町一丁目以西は現状の連雀通りとの整合性をどの様につけるのか                               |
|                              | (2) 3・4・3号線については、中町三丁目以东は現状の連雀通りとの整合性をどの様につけるのか                               |
|                              | (3) 3・4・8号線は、区画整理地区以外の整備をどうするのか   |
|                              | (4) 3・4・10号線の具体的整備計画は   |
|                              | (5) 3・4・11号線については、連雀通り以南をどの様に整備するのか   |
|                              | (6) これら東部地区の都市計画道路の優先順位とその整備スケジュールは   |
| 紀由紀子                         | 1 父親参画の子育て支援の推進を  |
|                              | (1) 父親参画の子育て支援の事業の現状は   |
|                              | (2) 父子手帳を交付し、子育て支援を推進しないか   |
|                              | 2 AEDの周知・普及の拡大を   |
|                              | (1) 小金井市の設置の現状は   |
|                              | (2) 周知・普及の推進をどのようにしていくのか  |
|                              | 3 連雀通りの交通安全上の危険箇所の改善を   |
|                              | (1) 新小金井交番西の樹木伐採後の歩道整備について  |
|                              | 4 学校施設の整備の促進  |
|                              | (1) 南小学校のプールサイド改修の早期実施  |
| 和田茂雄                         | 1 使用済み食用油を回収し、精製して車の燃料にする事業を広域的に展開しないか  |
|                              | (1) 市内の飲食店での油回収装置の設置状況を問う   |

|  |
|--|
| (2) 飲食店や家庭から廃油を回収し、多摩地域で広域的に廃油精製して、車の燃料にする事業を展開すべきだ                  |
| 2 JR中央線の高架及び武蔵小金井駅南口再開発に合わせて、小金井街道(駅周辺の)並びに駅北口の整備を一体的に推進すべきだ         |
| (1) 南口商店会のアーケードについて、再開発区域は撤去されるが、その他の部分はどうか                          |
| (2) 前原交差点の連雀通り「すいすいプラン」と合わせて小金井街道側の「すいすいプラン」も事業計画を策定するよう東京都に働きかけるべきだ |
| (3) 北口の駅前整備計画を早急に策定せよ  |

12月6日(火)

|   |   |
|---|---|
| 関根優司  | 1 国民を戦争に動員する国民保護法に基づく条例・計画づくりはやめる                               |
|   | (1) 国民保護法の本質  |
|   | (2) 条例をつくってしまうと議会の手を離れる   |
|   | (3) 都の条例と計画から小金井市の場合を想定すると現実的条例・計画はつけない                         |
|   | (4) 国立市の事例にならうとどうなるか  |
|   | (5) 憲法9条を生かした平和運動こそ国民の安全を守る最大の保障                                |
|   | (6) 無防備都市条例をつくり、ジュネーブ条約で保護される自治体をめざせ                            |
| 村山秀貴  | 2 介護保険制度改定に関して  |
|   | (1) 高齢者保健福祉総合計画(案)について  |
|   | (2) 食事の補助を  |
|   | (3) 西北地域に包括支援センターを  |
| 伊藤隆文  | 1 防災対策について  |
|   | (1) 地域の防災や救援活動のリーダーとなる民間資格「防災士」の育成を考えられないか                      |
|   | (2) 災害対応型自動販売機の導入を検討できないか                                       |
| 水上市洋志   | 2 自動体外式除細動器(AED)について  |
|   | 1 武蔵小金井駅南口再開発が、小金井街道東側と市内の商工業者の発展に資するために対策を問う                   |
|   | (1) 再開発工事期間中の影響と対策について  |
| 野見山修吉   | (2) 再開発事業完成後の影響と対策について  |
|   | 1 小中学校での少人数学級の実現にむけて  |
|   | (1) 学習と生活面での少人数学級の必要性、有効性をどう考えるのか                               |
|   | (2) 国と都に制度として30人学級の実施を求めないか                                     |
|   | (3) 国の新たな動向を踏まえ、市として、小学校低学年からの少人数学級に踏み出し、小中学校の少人数学級実現に向けた努力を求める |
|   | 2 新地方行革指針についての市の考えを問う   |
|   | (1) 新地方行革指針を市はどう受けとめるか  |
|   | (2) とりわけ定員管理・職員の削減は、市と職員にどのような影響を与えるのか                          |
|   | (3) 市民サービスと職員の健康を守るためにも適切な人員の配置を求める                             |
|   | 3 都の市町村総合交付金(仮称)の内容と市への影響を問う                                    |
| 1 障害者の所得保障と就労の支援を   |   |
| (1) 障害者自立支援法への市長の認識を問う  |   |
| (2) 障害者の就労を進めるには  |   |
| 2 自転車の安全利用について  |   |
| (1) 自転車の安全走行のために必要な道路などハードの整備、自転車の安全運転の教育活動への参加の奨励、事業者との連携、自転車事故保険への加入の促進、自転車の点検整備の勧奨を行わないか |   |
| 3 学校週5日制の見直しの論議を  |   |
| (1) 学校週5日制は学力と直接は関係がないのではないかと。本当に「ゆとり」になっているのか。むしろ大人の時間に子どもが合わせることに、問題はないのか。見解を問う           |   |
| 板倉真也  | 1 子育て推進交付金(仮称)制度への再構築による影響を問う                                   |
|   | (1) この間の経過を問う   |
|   | (2) 再構築が小金井市の保育事業におよぼす影響を問う                                     |
|   | (3) 再構築に対する市の見解を問う  |

|  |
|--|
| (4) 市のこれまでつちかってきた事業を縮小・廃止することなく、継続・拡充せよ                |
| 2 小泉内閣の大増税計画による市民生活への影響を問う                             |
| (1) 市・都民税、所得税の定率減税の半減・廃止、各種控除の縮小・廃止への市民生活への影響について      |
| (2) 一方、市税収入はどうなっていくのか                                  |
| (3) 市民生活への負担増に対する見解を問う                                 |
| (4) 国の増税政策から市民生活を守るために、各施策における利用者負担の軽減策および利用基準の拡充を実施せよ |

12月7日(水)

|  |  |
|--|--|
| 五十嵐京子  | 1 子育て支援体制の充実を 子ども家庭支援センターの稼働から約2年                              |
|  | (1) 市内の西に位置することから、東方面など新たな場所も検討しないか                            |
|  | (2) 児童館との連携を深めていくべきと思うが、見解は                                    |
|  | (3) 平成16年度には、虐待(疑いも含む)の相談が52件あったが、体制の充実をはかる必要があるのではないか         |
|  | (4) 育児教室であるエンゼル教室やカルガモ教室の充実をはかるため、開催場所の拡大をしないか                 |
|  | (5) 保育園待機児解消のためにも幼保総合施設について研究しないか                              |
|  | 2 市制50周年に向けて   |
|  | (1) 小金井市史発行に関しての検討状況は  |
|  | (2) 市民全体で50周年を祝えるように、企画のための実行委員会を作らないか                         |
|  | 高木真人   |
| (1) 市内にある危険物保管建物などの数や位置を適切に把握しているのか  |  |
| (2) 特に、現場に一番近い消防団分団には日頃より危険箇所であることを知らせる必要性があるのではないか  |  |
| (3) 化学薬品保管建物などが火災現場の場合に消火活動のマニュアルはあるのか   |  |
| (4) 消防団員の生命・健康を守るために今後の対策は   |  |
| 2 校庭の芝生化について三度問う   |  |
| (1) 国と東京都の補助金を創設した経緯とその補助率について問う   |  |
| (2) 東京都の平成17年度予算額と導入計画はどのようなものだったのか  |  |
| (3) 小平市は小学校1校に100%補助制度を利用し芝生化しました。その経緯は  |  |
| (4) 小金井市は100%補助制度が利用できたのに、なぜ手を上げなかったのか   |  |
| (5) 都環境局都市地球環境部の平成17年度の単独事業と聞くと、事業評価の方法は   |  |
| (6) 事業評価が高かった場合は、数年後再び補助金制度が創設される可能性が考えられる。また、環境部との新たな連携も必要となるように思われるが、その時に備え今後の小金井市の校庭芝生化事業への取り組みについて問う |  |
| 森戸洋子   | 1 「大型開発最優先」を見直し、「市民生活最優先」へ                                     |
|  | (1) 稲葉市政の前期基本計画は、計画通りにすすんだのか                                   |
|  | (2) 都市整備に今後5年間で総額300億円以上も税金を投入し、市民のニーズにこたえられる市民サービスの向上は重視できるのか |
|  | (3) バブル型開発を最優先する市政運営から、福祉・教育など市民サービスの充実を                       |
|  | 2 ごみ問題について、市の見解を問う   |
|  | (1) ごみの有料化から4か月経過して、実施状況は                                      |
| (2) 国分寺市とのごみの共同処理について、市民への情報公開と説明責任を果たすべきではないか   |  |
| 漢人明子   | 1 国勢調査の抜本的見直しを   |
|  | (1) 今回の調査の概要と評価・課題について   |
|  | (2) 自治体の立場から国に対し積極的に見直しの意見、要望を出すべきではないか                        |
|  | 2 国民保護計画について   |
|  | (1) 計画策定までのスケジュールと手続   |
|  | (2) 想定される4つの武力攻撃事態の避難計画の現実性                                    |
| (3) 国民保護計画策定に対する姿勢   |  |

|  |
|--|
| 3 男女平等な市役所の実現に向けて  |
| (1) 次世代育成支援対策推進法で市町村等に義務づけられた特定事業主行動計画が、三多摩26市で小金井市のみ未策定なのはなぜか |
| (2) 人材育成基本方針に基づく実施計画の策定状況                                      |

12月8日(木)

|  |  |
|--|--|
| 齋藤康夫                                   | 1 安全に学校生活を過ごすために                           |
|  | (1) 児童・生徒にとっての安全とは                         |
|  | (2) 学校安全条例について                             |
|  | 2 アスベスト対策は充分に行われているか                       |
|  | (1) 公共施設のアスベスト対策について                       |
|  | (2) 民間施設のアスベスト使用状況について                     |
|  | (3) アスベスト条例について                            |
|  | 3 既存建築物の安全性について                            |
|  | (1) 公共施設の耐震補強                              |
| (2) 民間建物の耐震強度                          |  |
| 遠藤百合子                                  | 1 環境基本計画について                               |
|  | (1) 具体的に実行していくための市の意向を問う                   |
|  | (2) レジ袋削減へ向けて                              |
|  | (3) 武蔵小金井駅南口再開発地域での生かし方                    |
|  | 2 商店街の活性化について                              |
|  | (1) 消費者の方々へ商店街の活性化について理解を深めてもらうための努めはいかに   |
| 青木ひかる                                  | 1 JR高架下の有効利用を市民参加で                         |
|  | (1) 高架下利用計画策定のスケジュールと現状について                |
|  | (2) 市民参加の高架下利用検討委員会の設置を                    |
|  | (3) 先進市の高架下活用事例について                        |
| 小山美香                                   | 1 子どもの安心して生きる権利を学校にも                       |
|  | (1) 市の学校安全の基準について                          |
|  | (2) 学校安全職員制度の創設を                           |
|  | (3) 日本教育法学会が提案する、学校の最低安全基準をクリアする学校安全条例の制定を |
|  | 2 小金井市の生態系や自然環境の保全について                     |
|  | (1) 外来生物法の施行による市の対応について                    |
|  | (2) 野川などの水辺に集う動植物や三楽の森のタンポポなどの保全について       |
|  | (3) 環境基本計画との関係について                         |
| (4) 小金井らしい自然環境の保全のために、市民との連携で早急に調査と対応を |  |